

事業所名

こどものひろば せかんど

支援プログラム

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		その人に寄り添い常にベストを尽くす						
支援方針		子どもたちが笑顔で楽しく生活できるようにサポートします 社会性を育み将来の生活の幅を広げます 保護者様、関係機関等と連携をし、ひとつのチームとして子どもたちの支援に取り組みます						
営業時間		10 時	30 分	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり（送迎範囲 瀬谷区内、旭区内、泉区弥生台エリア・緑園都市エリア）
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康：個々での手洗いやうがい、机の消毒などの他に、寒暖差に応じた衣服の着脱が自分でできる支援を行います 生活：個別プログラムを活用し日常生活（衣食住）が自立して過ごせるようにします						
	運動・感覚	運動：個別プログラムや集団プログラム（スタジオ）で、身体能力の向上を図ると共に姿勢保持や基本的生活動作の向上を図ります 感覚：子どもたちそれぞれが持っている感覚を活用し、その特性を活かせるプログラムを設定します						
	認知・行動	認知：予定表、写真や絵カードなどを活用し、その日の予定を把握することで見通しをもって過ごせるように支援を行います 行動：個別、集団プログラムの中で、自ら選択・行動ができるような支援を行います						
	言語 コミュニケーション	それぞれの子に適した言語でのコミュニケーションの方法を探し出し、それぞれの方法で伝える力や聞く力を身に付ける支援を行います						
	人間関係 社会性	人間関係：集団生活、集団プログラムから、他者との関わり方が学べるように支援を行います 社会性：外出プログラムなどから、社会でのルールや公共の場でのマナーを守る力を養い、将来の自立に繋がる支援を行います						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者間の交流も踏まえ年1回のひろばの会（保護者会）を行う 半年に1回、保護者面談を行う 送迎時には、当日の様子を報告し常に相談しやすい環境を作る 保護者が希望した際に時間確保のため支援時間を調整を行う 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 会議又は訪問しての移行先施設に退所後の生活に関して助言援助等 社会的な活動に参加ができるよう、他デイサービス等の併利用の促進 個々の能力に合わせた新しいスキルの習得支援 交通機関の利用体験 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブや一般の学童と連携し、専門的な知識・経験に基づいた後方的な支援を行う 学校、相談支援事業者、関係機関、行政等と密に連絡を取り合う 自治会や地域の会合に参加し、こどものひろばの取り組みをアピールする 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止研修を含めた研修の実施 資格取得の支援：勤務時間内での外部研修の受講、研修費用の全額補助 働きやすい職場環境の整備：ワークライフバランスを推進し職員のストレス軽減を図る 	
主な行事等		6月じゃがいも掘り 8月外出プログラム、縁日 11月さつまいも掘り 12月みかん狩り、ハンドベル演奏会、瀬谷支援学校交流フェス、クリスマス会 1月初詣 各月お誕生会、季節の行事、避難訓練						